

令和5年度 成瀬ダム建設事業マネジメント委員会



国土交通省 東北地方整備局
成瀬ダム工事事務所

○雄物川水系成瀬川で進めている成瀬ダム建設事業の事業費等を適切に監理するため、進捗状況や工程、コスト縮減策の実施状況について、学識者等の意見を伺う「成瀬ダム建設事業マネジメント委員会」を開催。

■ 開催日時 令和5年7月6日（木） 15:20～17:30

■ 実施場所 国土交通省 成瀬ダム工事事務所（1階大会議室）

■ 議 事 （1）成瀬ダム建設事業の概要 （2）令和4年度事業実施状況
（3）令和5年度事業計画 （4）事業監理

■ 委 員 松富 英夫（委員長） 秋田大学 名誉教授
沼倉 雅枝 沼倉雅枝公認会計士税理士事務所 公認会計士・税理士
櫻井 寿之 国土技術政策総合研究所 大規模河川構造物研究室長
栗林 恒人 湯沢市 建設部 建設部長
柿崎 政人 横手市 上下水道部 上下水道部長
舩谷 祐幸 大仙市 上下水道局 上下水道事業管理者
茂内 孝 秋田県 産業労働部 公営企業課 発電所建設室長
今野 速太（代理） 秋田県 建設部 河川砂防課 流域防災監

● 委員会への説明

○社会経済状況の変化に伴い資材等の価格は上昇しているが、事業は順調に進捗していることを説明。

○コスト縮減ミーティングや工事調整会議の開催等、コスト縮減の取り組み状況を説明。

○CSG施工技術委員会の指導・助言のもと、施工・品質管理手法や新技術に関する品質確保の取り組み状況を説明。



マネジメント委員会の実施状況



松富委員長



沼倉委員



櫻井委員



栗林委員



柿崎委員



舩谷委員



茂内委員



今野流域防災監
（代理）

● 審議結果

○委員の皆様へ審議いただき、

- ・令和4年度は予定された事業が計画どおりに実施していることを確認。
 - ・令和5年度については、予定されている事業計画と現在までの事業実施状況を確認。
 - ・引き続き、受発注者一体となり、安全管理・品質の確保に努め、さらなるコスト縮減が図られるよう事業実施に取り組むこと。
 - ・急激な社会経済状況の変化等の不確定要素に留意し、適切な事業監理を図り、計画どおりの事業進捗に努めること。
 - ・DX等の先進技術を活用し、安全で適切な維持管理ができる施設を目指して取り組むこと。
- 等の意見をいただいた。